



平成25年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年1月30日

上場会社名 株式会社島精機製作所 上場取引所 東・大
 コード番号 6222 URL <http://www.shimaseiki.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 島 正博
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役経理財務部長 (氏名) 南木 隆 (TEL) 073-471-0511
 四半期報告書提出予定日 平成25年2月14日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第3四半期の連結業績 (平成24年4月1日～平成24年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 四半期純利益 | |
|-------------|--------|-------|--------|-------|--------|---|--------|---|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 25年3月期第3四半期 | 21,341 | △25.6 | △2,193 | — | △653 | — | △532 | — |
| 24年3月期第3四半期 | 28,675 | △7.5 | 727 | △83.7 | △2,498 | — | △2,070 | — |

(注) 包括利益 25年3月期第3四半期 259百万円(—%) 24年3月期第3四半期 △2,915百万円(—%)

| | 1株当たり 四半期純利益 | 潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益 |
|-------------|-----------------|----------------------------|
| | 円 銭 | 円 銭 |
| 25年3月期第3四半期 | △15.55 | — |
| 24年3月期第3四半期 | △59.89 | — |

(2) 連結財政状態

| | 総資産 | 純資産 | 自己資本比率 |
|-------------|---------|--------|--------|
| | 百万円 | 百万円 | % |
| 25年3月期第3四半期 | 106,262 | 83,717 | 78.6 |
| 24年3月期 | 106,863 | 84,167 | 78.6 |

(参考) 自己資本 25年3月期第3四半期 83,523百万円 24年3月期 84,002百万円

2. 配当の状況

| | 年間配当金 | | | | |
|------------|--------|--------|--------|-------|-------|
| | 第1四半期末 | 第2四半期末 | 第3四半期末 | 期末 | 合計 |
| | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 |
| 24年3月期 | — | 17.50 | — | 22.50 | 40.00 |
| 25年3月期 | — | 10.00 | — | — | — |
| 25年3月期(予想) | — | — | — | — | — |

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

現時点において期末の配当予想額は未定です。

3. 平成25年3月期の連結業績予想 (平成24年4月1日～平成25年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 当期純利益 | | 1株当たり 当期純利益 |
|----|--------|------|------|---|-------|---|-------|---|----------------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 円 銭 |
| 通期 | 34,000 | △8.9 | 0 | — | 1,400 | — | 700 | — | 20.45 |

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

新規 一社(社名) 、除外 一社(社名)

- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有
(注)詳細は、添付資料3ページ「サマリー情報(注記事項)に関する事項」をご覧ください。

- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 有
④ 修正再表示 : 無

(注)第1四半期より減価償却方法の変更を行っており、「会計方針の変更を会計上の見積りの変更と区別することが困難な場合」に該当しております。詳細は、添付資料3ページ「サマリー情報(注記事項)に関する事項(3)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

- (4) 発行済株式数(普通株式)

| | | | | |
|---------------------|----------|-------------|----------|-------------|
| ① 期末発行済株式数(自己株式を含む) | 25年3月期3Q | 36,600,000株 | 24年3月期 | 36,600,000株 |
| ② 期末自己株式数 | 25年3月期3Q | 2,370,954株 | 24年3月期 | 2,370,086株 |
| ③ 期中平均株式数(四半期累計) | 25年3月期3Q | 34,229,566株 | 24年3月期3Q | 34,574,992株 |

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

| | |
|------------------------------|----|
| 1. 当四半期決算に関する定性的情報 | 2 |
| (1) 連結経営成績に関する定性的情報 | 2 |
| (2) 連結財政状態に関する定性的情報 | 2 |
| (3) 連結業績予想に関する定性的情報 | 3 |
| 2. サマリー情報(注記事項)に関する事項 | 3 |
| (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 | 3 |
| (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 | 3 |
| (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 | 3 |
| 3. 四半期連結財務諸表 | 4 |
| (1) 四半期連結貸借対照表 | 4 |
| (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 | 6 |
| 四半期連結損益計算書 | |
| 第3四半期連結累計期間 | 6 |
| 四半期連結包括利益計算書 | |
| 第3四半期連結累計期間 | 7 |
| (3) 継続企業の前提に関する注記 | 8 |
| (4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 | 8 |
| (5) セグメント情報 | 8 |
| 4. 補足情報 | 10 |
| 生産、受注及び販売の状況 | 10 |

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間における経済の動向は、欧州の債務問題の長期化や、中国経済の減速、米国における「財政の崖」問題への懸念などで、総じて鈍い動きとなりました。我が国においても、年末にかけては円高修正が急速に進み景況感の改善が見られるようになりましたが、期間を通しては世界経済の停滞や円高の影響を受けて厳しい状況が続きました。

このような経済情勢の中、当社のコア・ビジネスである横編機事業においては、主力の中国市場では人件費コストの上昇や欧米向け輸出の減速で、輸出型ニットメーカーを中心に収益が悪化し、設備投資が冷え込んだことで売上高が大きく減少しました。また、機械設備需要の減少にともなって競合メーカーとの価格競争も厳しさを増しました。その一方で香港の大手ニットメーカーを中心に、欧米向けボリュームゾーン商品の短納期発注に対応すべく、人件費の安いASEAN諸国に生産拠点をシフトし、生産効率の高いコンピュータ横編機を導入する動きが加速するなど、第3四半期においては受注が活発になり、第4四半期以降の売上高に期待が持てる状況となっています。

欧州、ロシア向けの生産拠点である中東のトルコにおいては、競合相手の中国が人件費高騰にあえぐ中で輸出競争力を高め、好調な内需も伴ってコンピュータ横編機の設備投資が拡大し、売上、受注ともに大きく伸びました。また、ホールガーメント®横編機を活用した付加価値の高い消費地型生産の中心となるイタリアでは、主産地が地震の影響を受けたことや、金融機関の貸出抑制の影響もあり、設備投資は低調となりました。これらの結果、横編機事業の売上高は159億21百万円（前年同期比30.6%減）となりました。

デザインシステム関連事業においては、国内市場を中心にユーザー業界における製品企画から生産、流通に至るまでの大幅な時間とコストの削減を実現する「SDS-ONE APEX 3」の販売が堅調だったことや、自動裁断機「P-CAM」の販売が伸張したことで、売上高は17億69百万円（前年同期比16.8%増）となりました。

手袋靴下編機事業は景気低迷を受けて最終製品の需要が減少し、設備投資が低調となったことで売上高は4億91百万円（前年同期比55.7%減）となりました。

これらの結果、当第3四半期連結累計期間全体の売上高は213億41百万円（前年同期比25.6%減）となりました。利益面におきましては、売上高の減少に加えて、生産台数の減少などにより売上総利益率が低下したことで、営業損失21億93百万円（前年同期は営業利益7億27百万円）を計上しました。また営業外で為替差益11億35百万円が発生したことで経常損失は6億53百万円（前年同期は経常損失24億98百万円）に縮小し、当第3四半期純損失は5億32百万円（前年同期は純損失20億70百万円）となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第3四半期末における総資産は前期末に比べ6億00百万円減少し、1,062億62百万円となりました。また自己資本の額は前期末に比べて4億78百万円減少し、835億23百万円となり、自己資本比率は78.6%となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成25年3月期通期の連結および個別業績予想につきましては、第3四半期末にかけて円安が進行し、為替評価益を計上したため、経常利益、当期純利益は前回の予想を上回る見込みとなりましたので、修正いたします。なお、第4四半期および期末における為替レートは1米ドル86円、1ユーロ115円を想定しております。

*ホールゲームントは、株式会社島精機製作所の登録商標です。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用の計算

海外連結子会社は、税金費用について、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更)

当社及び国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、第1四半期連結会計期間より、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産については、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更しております。

これによる当第3四半期連結累計期間の損益への影響は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位: 百万円)

| | 前連結会計年度 (平成24年3月31日) | 当第3四半期連結会計期間 (平成24年12月31日) |
|-------------|-------------------------|-------------------------------|
| 資産の部 | | |
| 流動資産 | | |
| 現金及び預金 | 14,910 | 16,400 |
| 受取手形及び売掛金 | 29,857 | 27,695 |
| 有価証券 | 618 | 865 |
| たな卸資産 | 20,885 | 20,317 |
| その他 | 3,781 | 2,732 |
| 貸倒引当金 | △2,561 | △2,155 |
| 流動資産合計 | 67,491 | 65,856 |
| 固定資産 | | |
| 有形固定資産 | | |
| 建物及び構築物(純額) | 6,124 | 5,762 |
| 土地 | 10,930 | 10,867 |
| その他(純額) | 3,885 | 3,660 |
| 有形固定資産合計 | 20,940 | 20,290 |
| 無形固定資産 | | |
| のれん | 5,030 | 4,999 |
| その他 | 121 | 111 |
| 無形固定資産合計 | 5,151 | 5,110 |
| 投資その他の資産 | | |
| 投資有価証券 | 7,243 | 6,588 |
| その他 | 7,456 | 9,666 |
| 貸倒引当金 | △1,420 | △1,250 |
| 投資その他の資産合計 | 13,279 | 15,005 |
| 固定資産合計 | 39,372 | 40,406 |
| 資産合計 | 106,863 | 106,262 |

(単位：百万円)

| | 前連結会計年度 (平成24年3月31日) | 当第3四半期連結会計期間 (平成24年12月31日) |
|---------------|-------------------------|-------------------------------|
| 負債の部 | | |
| 流動負債 | | |
| 支払手形及び買掛金 | 4,294 | 2,992 |
| 短期借入金 | 5,701 | 5,710 |
| 1年内返済予定の長期借入金 | 3,000 | 1,500 |
| 未払法人税等 | 66 | 107 |
| 賞与引当金 | 737 | 289 |
| 債務保証損失引当金 | 702 | 710 |
| その他 | 2,827 | 2,633 |
| 流動負債合計 | 17,330 | 13,944 |
| 固定負債 | | |
| 長期借入金 | 1,500 | 5,000 |
| 退職給付引当金 | 1,318 | 1,236 |
| 役員退職慰労引当金 | 1,155 | 1,053 |
| その他 | 1,391 | 1,310 |
| 固定負債合計 | 5,365 | 8,600 |
| 負債合計 | 22,695 | 22,545 |
| 純資産の部 | | |
| 株主資本 | | |
| 資本金 | 14,859 | 14,859 |
| 資本剰余金 | 21,724 | 21,724 |
| 利益剰余金 | 66,303 | 65,034 |
| 自己株式 | △6,889 | △6,890 |
| 株主資本合計 | 95,998 | 94,728 |
| その他の包括利益累計額 | | |
| その他有価証券評価差額金 | △340 | △118 |
| 土地再評価差額金 | △7,350 | △7,350 |
| 為替換算調整勘定 | △4,305 | △3,735 |
| その他の包括利益累計額合計 | △11,995 | △11,204 |
| 新株予約権 | 153 | 181 |
| 少数株主持分 | 11 | 12 |
| 純資産合計 | 84,167 | 83,717 |
| 負債純資産合計 | 106,863 | 106,262 |

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 四半期連結損益計算書
 第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

| | 前第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日) | 当第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日) |
|--------------------|--|--|
| 売上高 | 28,675 | 21,341 |
| 売上原価 | 17,540 | 14,119 |
| 売上総利益 | 11,134 | 7,222 |
| 販売費及び一般管理費 | 10,407 | 9,416 |
| 営業利益又は営業損失(△) | 727 | △2,193 |
| 営業外収益 | | |
| 受取利息 | 333 | 265 |
| 受取配当金 | 68 | 72 |
| 為替差益 | — | 1,135 |
| その他 | 259 | 235 |
| 営業外収益合計 | 661 | 1,708 |
| 営業外費用 | | |
| 支払利息 | 29 | 58 |
| 為替差損 | 3,786 | — |
| その他 | 72 | 108 |
| 営業外費用合計 | 3,888 | 167 |
| 経常損失(△) | △2,498 | △653 |
| 特別利益 | | |
| 投資有価証券売却益 | — | 22 |
| 特別利益合計 | — | 22 |
| 特別損失 | | |
| 有価証券評価損 | — | 140 |
| 減損損失 | 20 | 23 |
| 代理店解約損 | 112 | — |
| 投資有価証券評価損 | 110 | — |
| 固定資産除売却損 | 17 | — |
| 特別損失合計 | 261 | 163 |
| 税金等調整前四半期純損失(△) | △2,760 | △794 |
| 法人税、住民税及び事業税 | 103 | 116 |
| 法人税等調整額 | △793 | △378 |
| 法人税等合計 | △689 | △262 |
| 少数株主損益調整前四半期純損失(△) | △2,070 | △531 |
| 少数株主利益 | 0 | 0 |
| 四半期純損失(△) | △2,070 | △532 |

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

| | 前第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日) | 当第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日) |
|--------------------|--|--|
| 少数株主損益調整前四半期純損失(△) | △2,070 | △531 |
| その他の包括利益 | | |
| その他有価証券評価差額金 | △123 | 221 |
| 土地再評価差額金 | 4 | — |
| 為替換算調整勘定 | △725 | 569 |
| その他の包括利益合計 | △845 | 791 |
| 四半期包括利益 | △2,915 | 259 |
| (内訳) | | |
| 親会社株主に係る四半期包括利益 | △2,915 | 259 |
| 少数株主に係る四半期包括利益 | 0 | 0 |

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報

前第3四半期連結累計期間(自 平成23年4月1日 至 平成23年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

| | 報告セグメント | | | | その他 (注) | 合計 |
|-----------------------|---------|--------------------|------------|--------|------------|--------|
| | 横編機 | デザイン システム 関連 | 手袋靴下 編機 | 計 | | |
| 売上高 | | | | | | |
| 外部顧客への売上高 | 22,925 | 1,514 | 1,109 | 25,550 | 3,124 | 28,675 |
| セグメント間の 内部売上高又は振替高 | — | — | — | — | — | — |
| 計 | 22,925 | 1,514 | 1,109 | 25,550 | 3,124 | 28,675 |
| セグメント利益又は損失(△) | 4,048 | 174 | 170 | 4,393 | △21 | 4,371 |

(注) 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、編機・デザインシステム用部品事業、修理・保守事業等を含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位：百万円)

| 利 益 | 金 額 |
|-----------------|--------|
| 報告セグメント計 | 4,393 |
| 「その他」の区分の損失(△) | △21 |
| 全社費用(注) | △3,643 |
| 四半期連結損益計算書の営業利益 | 727 |

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費及び研究開発費であります。

当第3四半期連結累計期間(自 平成24年4月1日 至 平成24年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

| | 報告セグメント | | | | その他 (注) | 合計 |
|-----------------------|---------|--------------------|------------|--------|------------|--------|
| | 横編機 | デザイン システム 関連 | 手袋靴下 編機 | 計 | | |
| 売上高 | | | | | | |
| 外部顧客への売上高 | 15,921 | 1,769 | 491 | 18,182 | 3,159 | 21,341 |
| セグメント間の 内部売上高又は振替高 | — | — | — | — | — | — |
| 計 | 15,921 | 1,769 | 491 | 18,182 | 3,159 | 21,341 |
| セグメント利益又は損失(△) | 1,262 | 190 | 27 | 1,480 | △148 | 1,332 |

(注) 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、編機・デザインシステム用部品事業、修理・保守事業等を含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位：百万円)

| 利益又は損失(△) | 金額 |
|--------------------|--------|
| 報告セグメント計 | 1,480 |
| 「その他」の区分の損失(△) | △148 |
| 全社費用(注) | △3,525 |
| 四半期連結損益計算書の営業損失(△) | △2,193 |

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費及び研究開発費であります。

4. 補足情報

生産、受注及び販売の状況

①生産実績

当第3四半期連結累計期間における生産実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

(単位：百万円)

| セグメントの名称 | 生産高 | 前年同四半期比 |
|------------|--------|---------|
| 横編機 | 10,499 | 50.8% |
| デザインシステム関連 | 1,546 | 91.9% |
| 手袋靴下編機 | 522 | 44.6% |
| 合計 | 12,567 | 53.4% |

(注) 金額は、販売価格によっており、消費税等は含まれておりません。

②受注実績

当第3四半期連結累計期間における受注実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

(単位：百万円)

| セグメントの名称 | 受注高 | 前年同四半期比 | 受注残高 | 前年同四半期比 |
|------------|--------|---------|-------|---------|
| 横編機 | 17,859 | 110.9% | 5,496 | 240.0% |
| デザインシステム関連 | 1,834 | 114.2% | 255 | 114.4% |
| 手袋靴下編機 | 474 | 41.1% | 76 | 41.5% |
| 合計 | 20,168 | 106.9% | 5,828 | 216.0% |

(注) 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

③販売実績

当第3四半期連結累計期間における販売実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

(単位：百万円)

| セグメントの名称 | 販売高 | 前年同四半期比 |
|------------|--------|---------|
| 横編機 | 15,921 | 69.4% |
| デザインシステム関連 | 1,769 | 116.8% |
| 手袋靴下編機 | 491 | 44.3% |
| その他 | 3,159 | 101.1% |
| 合計 | 21,341 | 74.4% |

(注) 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。